

Hiraya Walking MAP

京都府南丹市美山町

平屋 ウォーキングマップ

～野添・安掛編～



約1.5
時間

約4
km

平屋大橋（赤橋）



清流美山川にかかる赤橋は、国道162号線から美山町への東の玄関口。まわりの緑の中に紅一点の象徴的な景観は観光客にも人気があり、美山・平屋のシンボリックな存在である。昭和42年12月（歩道橋は昭和63年3月）竣工。最新では平成25年に塗装補修が施された。

妙見宮



元和元年（1615年）長久寺と同時に建てられた。番神さんに相對するもの。住職が居た頃は妙見講や番神祭りもあった。野添には神社がなかったので、戦時中、出兵する際は妙見さんから送り出していた。境内の大きな杉はもともと長久寺に植えられるはずであったもの。

はーぱりすとくらぶ美山



お店がオープンして30年以上。「はーぱりすとくらぶ美山」とは、オーナー夫妻が提案するライフスタイルや施設の総称である。ハーブ、ウッドクラフト、ハーブ染毛糸、アウトドアガイド、アウトドアスクール、造園から講演まで幅広く活動中。その園内では約200種類の世界のハーブを見ることが出来る。

深見寺



曹洞宗の寺院。元は隣の深見集落にて1573年創建。1595年当地に移転。茅葺屋根の本堂は1731年に再建。所蔵する「絹本著色等栄信倫禅尼像」は、室町後期以降の婦人肖像画として評価が高く、京都府指定有形文化財に指定。境内にある白山権現神社は、神仏習合の名残。

平屋地域活性化センター （旧平屋小学校）



この地には、昭和33年に新築された「平屋小学校」校舎があった。現在の建物は平成10年3月に改築されたものである。平成28年3月末に学校再編成により廃校となり、現在は「平屋地域活性化センター」として、文化やスポーツ振興の拠点となっている。

毘沙門さん（堂山）



安野橋からの眺め

千年以上前に大きなお寺のお堂があったという言い伝えがあり、それが堂山の名前の由来。お寺はなくなったが、毘沙門さんを祀る風習が残った。昭和20年頃までは10月10日にお祭りがあり、お参りも盛んだった。平屋公園として使われるようになってからは百年くらいの歴史がある。大正のはじめに忠魂碑、蚕霊碑の2つの石碑が立てられた。



コース

道の駅美山ふれあい広場

- 2分
- ① 平屋大橋（赤橋）
- 18分
- ② 妙見宮
- 7分
- ③ はーぱりすとくらぶ美山
- 10分
- ④ 深見寺（しんけんじ）
- 23分
- ⑤ 安野橋
- 10分
- ⑥ 平屋地域活性化センター
- 10分

道の駅美山ふれあい広場